

港湾行政マネジメントの導入に向けて(案)

- 1.現場における港湾行政マネジメント改革に向けた指標等の検討
- 2.目標値の設定方法等
- 3.実績値および達成度の計測・分析
- 4.実績値および達成度の活用・公表など

1) 現場における港湾行政マネジメント改革に向けた指標等の検討

現地執行部門においては、共通指標に加えて、現場のおかれている状況、課題などをよく認識し、改善のための対応策、成果をどのような独自の指標で図るかなどを検討し、職員の共通認識、日々の改善への心がけなどを高める必要がある。

(参考) 事務所における評価票の様式例

管内港湾の課題など		<ul style="list-style-type: none"> ・港湾の利用や取り巻く状況など、諸課題を列挙。 ・近年の利用状況などの基礎データなどを分析。
市場環境等	ニーズ分析	<ul style="list-style-type: none"> ・住民やユーザーから求められている行政サービスを、具体的に記述する。 ＜例えば、都心部でコンテナ車両による渋滞が発生しており、・・・。＞
	ライバル分析	<ul style="list-style-type: none"> ・仮に、ライバルと考えられる港湾や事務所などを想定し、そこから浮かび上がる課題等を分析し、記述する。 ＜例えば、規模が同程度である 港よりも、・・・。＞
社会経済環境など		<ul style="list-style-type: none"> ・港湾を取り巻く社会情勢等について記述する。 ＜例えば、少子高齢化に伴い過疎化が進み、・・・。＞ ・経済情勢について分析し、記述する。 ＜例えば、生産拠点がアジアに移転し、・・・。＞
対応方策(案)など		<ul style="list-style-type: none"> ・対応方針、方策などについて

人的資源	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の数、資格、技能など、組織がおかれている人的資源の現状を把握し、記述する。
物的資源	<ul style="list-style-type: none"> ・所有する施設や設備など、物的資源の現状を把握し、記述する。
財務的資源	<ul style="list-style-type: none"> ・投入できる資金の量や利用可能性など、財務的資源の現状を把握し、記述する。
技術的、情動的資源	<ul style="list-style-type: none"> ・現在および将来の成長に繋がるIT技術や情報データの蓄積など、技術的、情動的資源の現状を把握し、記述する。
その他の課題など	
対応方策など	<ul style="list-style-type: none"> ・上記の分析などを踏まえた対応方策 など

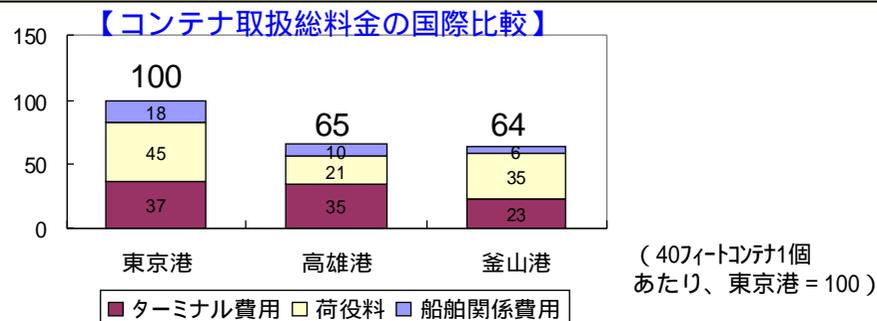
No	目指すべき成果	指標	実施する施策、事業等	前年度実績値	実施年度			要因の分析	担当部署
					目標値	実績値	達成度		
1	透明性の高い行政の実現	ホームページアクセス件数	<ul style="list-style-type: none"> ・HPで公表するデータの充実 ・HPの見やすさの工夫 ・HPのPR活動の実施 	500件	600件	700件	(116%)	<ul style="list-style-type: none"> ・新たに、港湾ユーザーが望んでいる「情報」を提供したことが達成の要因。 	課係

2) 目標値の設定方法等

指標の目標値設定は、近年の社会経済状況や港湾を取り巻く動向などを勘案したうえで、現場における十分な議論を通じて、中長期的な目標、単年度目標を設定する必要がある。また、具体的な目標値の設定方法は、指標の特性などを勘案し、ベスト・プラクティスによる設定、上位計画等による設定等を適切に設定する必要がある。

(1) ベスト・プラクティスによる設定

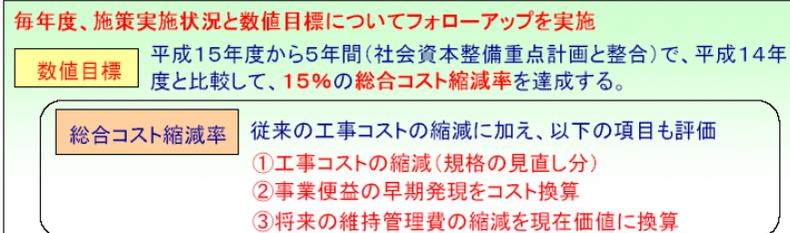
他の組織が実現しているベスト・プラクティスと思われる目標ラインに設定する。



(2) 上位計画等の目標値による設定

上位計画等に基づき全国的な動向等を参考にして目標値を設定する。

(例) 国土交通省公共事業コスト構造改革プログラム



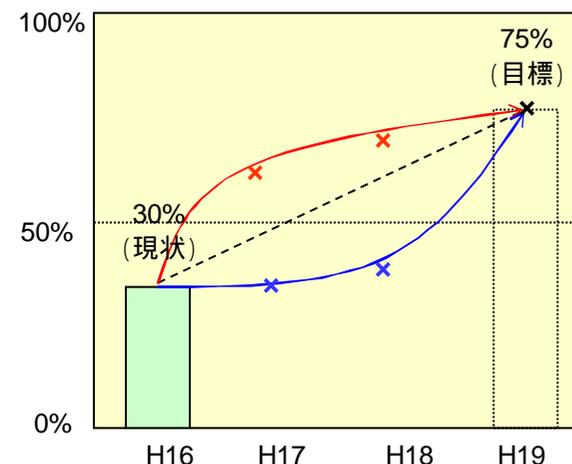
(3) 指標の特性による設定

例えば、「事業計画の予定進捗率の達成度」などの目標値は、自動的に「100%」として設定される。

指標毎の目標値の設定方法例

	指 標	目標値の設定方法		
		(1)	(2)	(3)
【指標-1】	大水深ターミナル等における寄港船舶の平均船型			
【指標-2】	船舶の入出港等に関わる手続きの電子データ利用率			
【指標-3】	主要ターミナルにおける船舶の欠航等回数			
【指標-4】	目標取扱貨物量の伸び率			
【指標-5】	主要ターミナルにおける年間貿易額			
【指標-6】	港湾広報活動への年間参加人数			
【指標-7】	事業計画の達成度			
【指標-8】	工事コスト縮減率			

中長期の目標値から単年度への落とし込み(イメージ)



3) 実績値および達成度の計測・分析

年度末に、実績値と目標値に対する達成度を計測し、指標毎に要因の分析を行う。

実績値および達成度の計測・分析表(例)

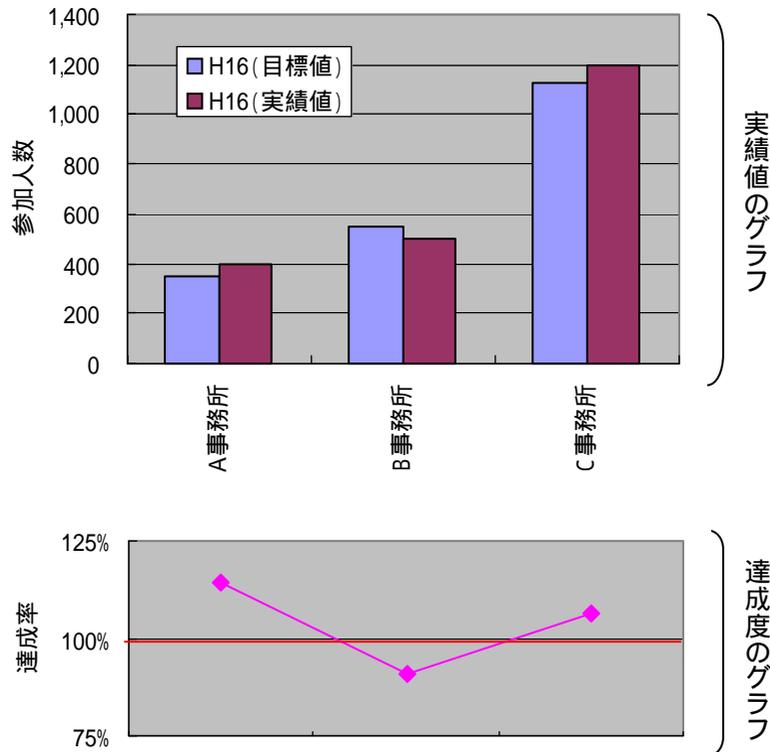
事務所名 港湾名 ターミナル名	H15年度	H16年度			
	実績値 (前年度)	目標値	実績値	(注)	要因分析
				達成度	
【指標-1】大水深ターミナル等における寄港船舶の平均船型					
A事務所	-	-	-	[2/3]	
C港	-	-	-	[1/2]	
Fターミナル(コンテナ)	3,000TEU	3,250TEU	3,500TEU	(108%)	大水深パースが 年 月に供用を開始したほか、 を対象にポートセールスを実施。
Gターミナル(多目的)	5,000GT	6,000GT	5,800GT	× (97%)	企業の生産計画の変更により、……
D港	-	-	-	[1/1]	
Gターミナル(多目的)	10,000GT	11,250GT	12,000GT	(107%)	の輸入鉱石船の大型船増。
B事務所	-	-	-	[1/1]	
E港	-	-	-	[1/1]	
Hターミナル(多目的)	20,000GT	22,500GT	22,500GT	(100%)	ポートセールスにより、港湾利用企業が立地し、……

(注)・[]は、事務所や港湾毎の達成ターミナルの割合を表す。
・()は、ターミナル毎の達成率を表す。

4) 実績値および達成度の活用・公表など

基本的には、1年を1サイクルと考え、年初に目標値を立てて「年次実行プラン(仮称)」を公表し、年度末～次年度にかけて、成果に対する評価・分析を行い「年次成果レポート(仮称)」で公表。次年度の企画立案等にフィードバックを行う。

実績値および達成度のグラフ(例)



港湾行政マネジメントの導入スケジュール

